

○変更契約報告(3月分)

1	今立川3号橋補修(補強)工事
2	白石島林地災害復旧工事
3	市道西大戸27号王蔵給明賀線建物等調査業務
4	サンライフ笠岡エレベーター設置工事
5	笠岡市道路台帳補正業務
6	山崎水路改修工事
7	塚の前下井堰取口外井堰設置工事
8	市道吉浜1号井手池尻壱号迫壱号線道路舗装工事
9	岡田水路改修工事
10	橋梁補修(補強)調査設計業務
11	旧飛島小学校校舎改修に伴う機械設備工事
12	東大戸8号橋補修(補強)工事
13	旧飛島小学校校舎改修に伴う電気設備工事
14	新山つくしんぼクラブ新築に伴う機械設備工事
15	市道西大島328号線道路改良工事
16	市道東大戸225号西ノ池大山線道路改良工事

○変更契約報告(3月分)

17	茂平分区(茂平)污水枝線その4工事
18	用之江分区(用之江)污水幹線工事
19	相生トンネル舗装補修その2工事
20	真鍋中学校トイレ改修工事
21	市道大島中62号定岡セイキナ線道路改良工事
22	保健センター内装改修工事
23	大明神川1号橋補修(補強)工事
24	市道笠岡中央線道路舗装補修工事
25	市道笠岡中央線道路舗装補修その2工事
26	下田中橋補修(補強)工事
27	市道大宜73号本谷岩崎線測量設計業務
28	市道小平井192号線道路舗装工事
29	市道茂平148号長瀬苔無線道路改良事業に伴う評価資料作成業務
30	棒木橋補修(補強)工事
31	吉田川6号橋測量調査業務
32	市道関戸67号下前田杉之花線他2線道路改良工事

○変更契約報告(3月分)

33	馬飼地区林地災害復旧工事
34	市道用之江102号線災害復旧工事
35	橋梁補修(補強)調査設計その3業務
36	豊浦港高潮対策工事
37	市道用之江30号線測量設計業務
38	白石島栈橋浮体製作工事
39	高島漁港(王泊地区)高潮対策排水管設置工事
40	サンライフ笠岡便所改修工事
41	正頭漁港浚渫工事
42	旧飛島小学校校舎改修工事
43	旧飛島小学校校舎改修に伴う電気設備工事
44	旧飛島小学校校舎改修に伴う機械設備工事
45	市道絵師17号山底壱丁目線道路改良工事
46	市道神島372号線道路改良工事
47	橋梁補修(補強)調査設計その4業務
48	緊急消防援助隊活動資機材保管施設建設に伴う電気設備工事

○変更契約報告(3月分)

49	緊急消防援助隊活動資機材保管施設建設に伴う機械設備工事
50	緊急消防援助隊活動資機材保管施設建設工事
51	市営住宅小黑崎団地C-3棟外部改修工事
52	緊急消防援助隊活動資機材保管施設舗装工事
53	真鍋中学校トイレ改修に伴う設備工事
54	笠岡諸島開発総合センター集会室空調改修工事
55	白石島林地災害復旧工事
56	市道用之江88号線災害復旧工事
57	市道今立23号線測量設計業務
58	敬愛園外壁塗装工事
59	用之江川河川改修その2工事
60	寺間排水路改修工事
61	市道大井南47号線道路舗装工事
62	市道笠岡湾干拓2号西ノ浜新田平成町線測量調査設計業務
63	神島瀬戸地区雨水排水ポンプ設置工事
64	古江上川河川改修工事

○変更契約報告(3月分)

65	竿排水路改修工事
66	美の浜2号水路改修工事
67	サンライフ笠岡便所改修に伴う機械設備工事
68	市道大宜33号寺ノ前線道路改良工事
69	市道用之江114号線災害復旧工事
70	市道大島中49号線災害復旧工事
71	神島瀬戸地区雨水排水対策工事
72	鳥ノ江地区高潮対策排水管設置工事
73	市道笠岡中央線その5オーバーレイ工事
74	橋梁補修(補強)調査設計その6業務
75	尾坂川41号橋補修(補強)工事
76	隅取川河川改修工事
77	井手川河川改修工事
78	市道山口138号成藤日近線道路改良工事
79	隅田川30号橋補修(補強)工事
80	吉田川26号橋橋梁改築工事

○変更契約報告(3月分)

81	市道関戸70号線災害復旧工事
82	林道虚空蔵清水線道路災害復旧工事
83	真鍋島漁港海岸(岩坪地区)護岸工事
84	市営小黑崎団地B1, B2棟屋根防水等工事
85	高島漁港海岸施設老朽化対策計画策定業務
86	市営一番町団地A1, A2棟外壁塗装等工事
87	笠岡市民会館ホール音響設備改修工事
88	金風呂漁港海岸護岸工事
89	真鍋島漁港海岸施設老朽化対策計画策定業務

変更契約報告書

1 工 事 名	今立川3号橋補修(補強)工事
2 工 事 場 所	笠岡市 富岡 地内
3 契 約 者	(株)田之上建設
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市入江43番地
5 業 種	土木一式
6 工 事 内 容 (概 要)	橋梁保全工事 橋長L=25.0m 幅員W=3.7m 断面修復工 V=0.098m ³ 足場工 A=105.0m ² (変更前:89.0m ²) コンクリート打換工 V=0.3m ³
7 当 初 の 契 約 金 額	¥1,501,200
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥1,576,800
9 当 初 の 工 期	平成29年12月20日 ~ 平成30年3月30日
10 変 更 後 の 工 期	~
11 変 更 理 由	コンクリートはつり時に下部の河川にコンクリート片が落下、飛散する恐れがあるため、シート張防護をし、全面足場で作業を行うよう設計内容を変更したため。

変更契約報告書

1 工 事 名	白石島林地災害復旧工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	白石島	地内
3 契 約 者	(株)枅平組		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市笠岡5286番地		
5 業 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	土留工 95.0m 水路工・排水工 113.2m 伏工 686.8m ²		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥22,680,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	—		
9 当 初 の 工 期	平成29年9月11日	～	平成30年2月28日
10 変 更 後 の 工 期	平成29年9月11日	～	平成30年3月30日
11 変 更 理 由	法面整形作業を行い、現地測量を行った結果、当初設計よりも残土数量が増え、また想定以上に岩石が多く、岩質も固いため、効率が悪くなり多数の日数を要したため。		

変更契約報告書

1 業 務 名	市道西大戸27号王蔵給明賀線建物等調査業務		
2 業 務 位 置	笠岡市	西大戸	地内
3 契 約 者	内海建設コンサルタント(株)		
4 契 約 者 の 住 所	岡山市北区北長瀬本町13番54号		
5 業 種	土木コンサル		
6 業 務 内 容 (概 要)	建物等調査業務 建物調査 2棟		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥1,231,200		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥1,576,800		
9 当 初 の 期 間	平成29年12月22日	～	平成30年3月15日
10 変 更 後 の 期 間	—	～	—
11 変 更 理 由	建物調査の対象を倉庫2棟としていたが、屋内調査の結果その内の1棟が専用住宅であることが判明し変更する。また、附帯工作物調査を1戸追加調査し、さらに本業務の建物調査に伴い移転雑費の算定を追加するため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	サンライフ笠岡エレベーター設置工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	十一番町	地内
3 契 約 者	小堀建設(株)		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市二番町5番地		
5 業 種	建築一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	建築工事一式, 電機設備工事一式, 機械設備工事一式, 昇降機設備工事一式		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥34,020,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥35,348,400		
9 当 初 の 工 期	平成29年9月13日	～	平成30年2月28日
10 変 更 後 の 工 期	平成29年9月13日	～	平成30年3月30日
11 変 更 理 由	内部天井及び軒天に使用してある吹付材料が石綿含有の疑いがあるため、石綿含有調査費の追加変更を行うもの。		

変更契約報告書

1 業 務 名	笠岡市道路台帳補正業務
2 業 務 位 置	笠岡市 全域 地内
3 契 約 者	国際航業(株)岡山営業所
4 契 約 者 の 住 所	岡山市北区西古松西町5番6号
5 業 種	その他
6 業 務 内 容 (概 要)	台帳補正 新規認定 0.19(変更前:0.12)km 舗装改良 0.55km 廃止・認定 0.08(変更前:0.05)km 橋梁台帳 3(変更前:1)橋 道路拡幅改良 5.07(変更前:3.87)km その他 1.0式
7 当 初 の 契 約 金 額	¥9,223,200
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥11,361,600
9 当 初 の 期 間	平成29年11月17日 ~ 平成30年3月23日
10 変 更 後 の 期 間	— ~ —
11 変 更 理 由	台帳補正が必要な案件を追加計上したことにより諸数量に異同が生じたため。

変更契約報告書

1 工 事 名	山崎水路改修工事
2 工 事 場 所	笠岡市 走出 地内
3 契 約 者	藤原組
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市吉浜2330-7
5 業 種	土木一式
6 工 事 内 容 (概 要)	水路工 L=64m(内施工 57.5m) W=0.3m H=0.45m~0.49(変更前:0.52)m
7 当 初 の 契 約 金 額	¥7,311,600
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥7,495,200
9 当 初 の 工 期	平成29年10月16日 ~ 平成30年3月15日
10 変 更 後 の 工 期	— ~ —
11 変 更 理 由	建設残土処分について、改良土プラントへの残土の一部が1, 2種から3種, 4種に変更になるほか、田への昇降路(コンクリート床板)の延長が長くなるため。

変更契約報告書

1 工 事 名	塚の前下井堰取口外井堰設置工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	走出	地内
3 契 約 者	(株)桑田組		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市金浦69番地の2		
5 業 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	鋼製スライドゲート設置 N=5箇所		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥5,886,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥5,713,200		
9 当 初 の 工 期	平成29年12月27日	～	平成30年3月30日
10 変 更 後 の 工 期	—	～	—
11 変 更 理 由	現地踏査の結果、塚の前下井堰取口において、当初は大型土のうによる仮締切りを想定していましたが、水位が低く不要となるため変更し、また有江中井堰において、井堰設置箇所が生活道路沿いであるため施工中の道路幅員確保のため、道路擁壁の一部の取壊を行わず施工するため変更する。		

変更契約報告書

1 工 事 名	市道吉浜1号井手池尻壺号迫壺号線道路舗装工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	吉浜	地内
3 契 約 者	(株)枳平組		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市笠岡5286番地		
5 業 種	舗装		
6 工 事 内 容 (概 要)	舗装工 L=171m W=5.0m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥4,266,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥4,320,000		
9 当 初 の 工 期	平成30年2月2日	～	平成30年3月23日
10 変 更 後 の 工 期	—	～	—
11 変 更 理 由	既設舗装厚を4cmで想定していたが、現地掘削した結果、舗装厚が6cmあり、運搬費・処分費が増となったため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	岡田水路改修工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	甲 弩	地内
3 契 約 者	(株)桑田組		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市金浦69番地の2		
5 業 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	水路工 L=84m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥3,823,200		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥3,931,200		
9 当 初 の 工 期	平成29年12月8日	～	平成30年3月30日
10 変 更 後 の 工 期	—	～	—
11 変 更 理 由	地元関係者との協議により床版, 暗渠の数量を変更したため。		

変更契約報告書

1 業 務 名	橋梁補修(補強)調査設計業務		
2 業 務 位 置	笠岡市	走出 外	地内
3 契 約 者	(株)エイト日本技術開発中国支社		
4 契 約 者 の 住 所	岡山市北区津島京町3丁目1番21号		
5 業 種	その他		
6 業 務 内 容 (概 要)	橋梁補修(補強)設計 N=4橋		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥7,668,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥9,093,600		
9 当 初 の 期 間	平成29年9月26日	～	平成30年3月16日
10 変 更 後 の 期 間	—	～	—
11 変 更 理 由	現地踏査の結果、尾坂川27号橋において床版コンクリートの損傷状況を確認するため舗装のはつり調査、尾坂1号橋において既設の塗膜の有害物質の含有を確認するため鋼橋の塗膜分析調査を追加で実施し、また、同じく尾坂1号橋において鋼桁の板厚減少が見られたため損傷箇所の確認調査を実施し、補修設計を追加で実施するため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	旧飛島小学校校舎改修に伴う機械設備工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	飛島	地内
3 契 約 者	(株)イズミ設備		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市吉浜1004番地1		
5 業 種	管		
6 工 事 内 容 (概 要)	機械設備工事一式		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥8,208,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	—		
9 当 初 の 工 期	平成29年12月28日	～	平成30年3月15日
10 変 更 後 の 工 期	平成29年12月28日	～	平成30年3月31日
11 変 更 理 由	他工事(建築工事)の遅れにより、本工事も遅れが生じ、予定工期内での完成が出来なくなったため、建築工事に合わせて完了期日の延期を行うもの。		

変更契約報告書

1 工 事 名	東大戸8号橋補修(補強)工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	東大戸	地内
3 契 約 者	(株)井上重機工業		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市東大戸3518番地1		
5 業 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	橋梁保全工事 橋長L=11.6m 幅員W=3.82m 断面修復工 V=0.13m ³ 薄層舗装工 A=36m ² (変更前:33m ²) ひびわれ注入工 L=0.5m 高欄設置工 L=23.2m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥5,756,400		
8 変更後の契約金額 ①	¥5,605,200		
8 変更後の契約金額 ②	¥6,220,800		
9 当 初 の 工 期	平成29年9月21日	～	平成29年12月25日
10 変 更 後 の 工 期	平成29年9月21日	～	平成30年3月30日
11 変 更 理 由	吊り足場の設置で既設高欄にチェーン等で支持する予定でしたが、高欄の老朽化が著しく設計の吊り足場では不可能であることが判明したため、足場の構造を変更し、また、本橋梁の下面部へ電話線があり、工事の支障となるため、防護カバーを設置するもの。		

変更契約報告書

1 工 事 名	旧飛島小学校校舎改修に伴う電気設備工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	飛島	地内
3 契 約 者	(株)中電工笠岡営業所		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市四番町2番3号		
5 業 種	電気		
6 工 事 内 容 (概 要)	電気設備工事一式		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥12,312,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	—		
9 当 初 の 工 期	平成29年12月21日	～	平成30年3月15日
10 変 更 後 の 工 期	平成29年12月21日	～	平成30年3月31日
11 変 更 理 由	他工事(建築工事)の遅れにより, 本工事も遅れが生じ, 予定工期内での完成が出来なくなったため, 建築工事に合わせて完了期日の延期を行うもの。		

変更契約報告書

1 工 事 名	新山つくしんぼクラブ新築に伴う機械設備工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	山口	地内
3 契 約 者	(株)藤水		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市大宜1948番地の1		
5 業 種	機械器具設置		
6 工 事 内 容 (概 要)	機械設備工事一式		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥3,963,600		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥4,520,880		
9 当 初 の 工 期	平成29年11月10日	～	平成30年1月31日
10 変 更 後 の 工 期	平成29年11月10日	～	平成30年3月9日
11 変 更 理 由	室内の温度ムラや効率化を図るため空調機の仕様変更を行い、また、現地調査により、施工予定箇所に他施設の給排水埋設配管が敷設していたことによる布設替え等の変更を行い、さらに、既設配管の布設替えに伴い、配水管経路の変更を行うため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	市道西大島328号線道路改良工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	西大島	地内
3 契 約 者	(株)北木建設		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市美の浜29番地の77		
5 業 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	道路改良工 L=5.5m W=3.7m～6.5m(片側2.0m～4.6m)		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥1,566,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥1,512,000		
9 当 初 の 工 期	平成29年12月1日	～	平成30年3月9日
10 変 更 後 の 工 期	—	～	—
11 変 更 理 由	関係機関との協議の結果、アスファルト舗装の範囲に変更が生じ、舗装面積が減となったため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	市道東大戸225号西ノ池大山線道路改良工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	東大戸	地内
3 契 約 者	(株)井上重機工業		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市東大戸3518番地1		
5 業 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	道路改良工事 L=43m W=4.0m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥6,782,400		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥7,225,200		
9 当 初 の 工 期	平成29年11月27日	～	平成30年3月30日
10 変 更 後 の 工 期	—	～	—
11 変 更 理 由	現地の路床土の土質試験を実施したところ、路床土として使用できない土であったため、路床部分の置き換えを実施することにより変更するほか、現地踏査の結果、路側擁壁の一部で根入れが確保出来ないため、擁壁の高さの一部を変更するもの。		

変更契約報告書

1 工 事 名	茂平分区(茂平)汚水枝線その4工事
2 工 事 場 所	笠岡市 茂平 地内
3 契 約 者	中国興業(株)
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市西大島4226番地3
5 業 種	土木一式
6 工 事 内 容 (概 要)	管きょ工(開削工法) φ150 L=0m φ250 L=165m (推進工法) φ250 L=195m マンホール工 1式, 取付管およびます工 1式, 付帯工 1式
7 当 初 の 契 約 金 額	¥86,400,000
8 変更後の契約金額①	¥80,654,400
8 変更後の契約金額②	¥77,922,000
9 当 初 の 工 期	平成29年9月1日 ~ 平成30年1月31日
10 変 更 後 の 工 期	平成29年9月1日 ~ 平成30年3月9日
11 変 更 理 由	公共ます調査の結果, 取付管推進箇所及び路線延長が減となったほか, 現地精査の結果により, 諸数量に異同が生じたため。

変更契約報告書

1 工 事 名	相生トンネル舗装補修その2工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	相生	地内
3 契 約 者	中国興業(株)		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市西大島4226番地3		
5 業 種	ほ装		
6 工 事 内 容 (概 要)	コンクリート舗装工 A=240㎡(変更前:264㎡)		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥8,424,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥8,726,400		
9 当 初 の 工 期	平成29年12月21日	～	平成30年3月16日
10 変 更 後 の 工 期	—	～	—
11 変 更 理 由	現地踏査を行ったところ、打換えによる補修対象としていたコンクリート版において損傷が少なく、ひびわれ注入による補修で対応可能であるため打換え対象面積を変更し、また、特記仕様書に基づき舗装コンクリートの配合を試験練りにより決定したため、使用コンクリートの規格を変更するものです。		

変更契約報告書

1 工 事 名	真鍋中学校トイレ改修工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	真鍋島	地内
3 契 約 者	室田建設(株)		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市吉田435番地の2		
5 業 種	建築一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	建築工事一式		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥13,392,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥13,705,200		
9 当 初 の 工 期	平成29年12月25日	～	平成30年3月15日
10 変 更 後 の 工 期	—	～	—
11 変 更 理 由	過去の雨水進入により腐食している土台の取替と壁面の一部に断熱材の挿入を行い、また、男子小便器の配管スペース確保による化粧面台設置と掃除がしやすいように汚垂れタイルを敷設するため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	市道大島中62号定岡セイキナ線道路改良工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	大島中	地内
3 契 約 者	(株)グリーン		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市関戸773番地1		
5 業 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	道路改良工事 L=113m W=4.0m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥10,756,800		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥11,502,000		
9 当 初 の 工 期	平成29年6月26日	～	平成29年12月8日
10 変 更 後 の 工 期	平成29年6月26日	～	平成30年3月30日
11 変 更 理 由	掘削時において、井戸の既設配管が本工事箇所内にあり、工事の支障となる事が判明したため、給水配管替工事を新規計上するほか、現地精査の結果により数量に異同が生じたため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	保健センター内装改修工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	十一番町	地内
3 契 約 者	小堀建設(株)		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市二番町5番地		
5 業 種	内装仕上げ		
6 工 事 内 容 (概 要)	内装工事 一式		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥1,620,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥1,728,000		
9 当 初 の 工 期	平成30年1月19日	～	平成30年3月20日
10 変 更 後 の 工 期	—	～	—
11 変 更 理 由	車椅子便所のキックガードが老朽化しており取替えを行うため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	大明神川1号橋補修(補強)工事
2 工 事 場 所	笠岡市 金浦 地内
3 契 約 者	(株)コウケン
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市生江浜946
5 業 種	土木一式
6 工 事 内 容 (概 要)	橋梁保全工事 橋長 L=4.1m 幅員 W=4.3m 断面修復工(型枠工法) 1橋・1.016m ³ 断面修復工(左官工法) 1橋・0.104m ³ (0橋) 犠牲陽極式電気防食工 58個 コンクリート充填工 1橋・0.02m ³ 空洞充填工 1橋・0.2m ³ (1橋・0.1m ³) ※()内は変更前
7 当 初 の 契 約 金 額	¥5,022,000
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥4,676,400
9 当 初 の 工 期	平成29年11月27日 ~ 平成30年3月23日
10 変 更 後 の 工 期	— ~ —
11 変 更 理 由	当初、高流動型無収縮モルタルを計上していたが、現地の空洞状態を把握した結果、高精度据付用無収縮モルタルの方が適しているため、空洞充填工を変更するもの。

変更契約報告書

1 工 事 名	市道笠岡中央線道路舗装補修工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	園井	地内
3 契 約 者	(株) 枅平組		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市笠岡5286番地		
5 業 種	舗装		
6 工 事 内 容 (概 要)	舗装工事 A工区 L= 35m W=3.75m B工区 L=147m W=3.75m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥2,937,600		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥3,196,800		
9 当 初 の 工 期	平成30年2月9日	～	平成30年3月30日
10 変 更 後 の 工 期	—	～	—
11 変 更 理 由	標準断面発注のため現地測量の結果、諸数量に異同が生じ、また、ひびわれ率等の路面状況を精査し、施工範囲について変更を行うもの。		

変更契約報告書

1 工 事 名	市道笠岡中央線道路舗装補修その2工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	笠岡	地内
3 契 約 者	(株)枳平組		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市笠岡5286番地		
5 業 種	舗装		
6 工 事 内 容 (概 要)	舗装工事 L=240m(変更前:244m) W=7.2m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥7,171,200		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥7,138,800		
9 当 初 の 工 期	平成30年2月9日	～	平成30年3月30日
10 変 更 後 の 工 期	—	～	—
11 変 更 理 由	標準断面発注のため現地測量の結果、諸数量に異同が生じたほか、現地精査の結果により数量に異同が生じたため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	下田中橋補修(補強)工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	大河	地内
3 契 約 者	(株)桑田組		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市金浦69番地の2		
5 業 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	橋梁補修工事 橋長L=22.0m 幅員W=2.2m ひびわれ補修工 L=8.6(変更前:8.2)m 断面修復工 V=0.03m ³ 表面保護工 A=3.0m ² 道路付属物塗装工 A=30.0m ² 伸縮装置設置工 L=3.1m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥2,170,800		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥2,354,400		
9 当 初 の 工 期	平成30年1月12日	～	平成30年3月30日
10 変 更 後 の 工 期	—	～	—
11 変 更 理 由	現地調査の結果、地覆側面に補修が必要な箇所が新たに発見され、当初の 吊り足場では作業が困難なため、吊り足場の面積が増となったため。		

変更契約報告書

1 業 務 名	市道大宜73号本谷岩崎線測量設計業務		
2 業 務 位 置	笠岡市	大宜	地内
3 契 約 者	(株)エスペック		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市生江浜826番地の8		
5 業 種	土木コンサル		
6 業 務 内 容 (概 要)	測量業務 基準点測量N=13(変更前:9)点 現地測量A=19,800(変更前:13,200)m ² 路線測量L=660(変更前:440)m 用地測量A=7,900(変更前:15,200)m ² 設計業務 道路詳細設計 L=0(変更前:440)m W=0(変更前:5.0)m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥8,391,600		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥3,488,400		
9 当 初 の 期 間	平成29年7月21日	～	平成30年1月31日
10 変 更 後 の 期 間	平成29年7月21日	～	平成30年3月30日
11 変 更 理 由	地元協議の中で別ルート案の検討の必要性が生じたため、現地測量、路線測量及び用地測量の数量が増加したが、2ルート共に地元関係者の同意が整わないため、地元関係者の同意を整えた後に詳細設計を行うこととなったため、道路詳細設計を変更減とするもの。		

変更契約報告書

1 工 事 名	市道小平井192号線道路舗装工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	小平井	地内
3 契 約 者	(株)枅平組		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市笠岡5286番地		
5 業 種	舗装		
6 工 事 内 容 (概 要)	舗装工 L=120.0m W=2.8～4.4m(変更前:2.8～4.6m)		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥1,782,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥1,998,000		
9 当 初 の 工 期	平成29年12月20日	～	平成30年3月20日
10 変 更 後 の 工 期	—	～	—
11 変 更 理 由	事前測量調査の結果、土砂の平均掘削厚に異同が生じたため、掘削量の変更増を行うもの。		

変更契約報告書

1 業 務 名	市道茂平148号長瀬苦無線道路改良事業に伴う評価資料作成業務		
2 業 務 位 置	笠岡市	茂平	地内
3 契 約 者	(株)ウエスコ岡山支社		
4 契 約 者 の 住 所	岡山市北区島田本町2丁目5番35号		
5 業 種	土木コンサル		
6 業 務 内 容 (概 要)	設計業務 概算工事費算出 0.3(変更前:0.4)km 現況交通量推計 0(変更前:1)ケース 将来交通量推計 0(変更前:2)ケース 費用便益分析の算定 1区間		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥2,646,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥1,101,600		
9 当 初 の 期 間	平成30年2月16日	～	平成30年3月30日
10 変 更 後 の 期 間	—	～	—
11 変 更 理 由	当初設計では、国の交通量推計データを基にして交通量を再計算することと していましたが、国の交通量推計データをそのまま用いる手法で実施する事と なったため、現況交通量推計及び将来交通量推計の業務が不要となり変更 し、また、岡山国道事務所との協議において事業区間の延長に変更があった ため、概算工事費算出の延長を変更するもの。		

変更契約報告書

1 工 事 名	棒木橋補修(補強)工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	大河	地内
3 契 約 者	(株)桑田組		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市金浦69番地の2		
5 業 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	橋梁保全工事 橋長L=24.0m 幅員W=4.8m ひびわれ注入工 L=99.4(変更前:95.1)m 道路付属物塗装工 A=66.6m ² 断面修復工 V=0.210(変更前:0.175)m ³		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥4,050,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥4,125,600		
9 当 初 の 工 期	平成30年1月12日	～	平成30年3月30日
10 変 更 後 の 工 期	—	～	—
11 変 更 理 由	現地調査の結果、ひび割れ注入工および断面修復工の補修対象数量に変更が生じたため。		

変更契約報告書

1 業 務 名	吉田川6号橋測量調査業務		
2 業 務 位 置	笠岡市	吉浜	地内
3 契 約 者	(株)荒谷建設コンサルタント岡山支社		
4 契 約 者 の 住 所	岡山市北区辰巳20-109		
5 業 種	土木コンサル		
6 業 務 内 容 (概 要)	測量業務 現地測量 A=9,000㎡ 調査・解析業務 機械ボーリング N=2本		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥4,320,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥4,665,600		
9 当 初 の 期 間	平成29年12月21日	～	平成30年3月30日
10 変 更 後 の 期 間	—	～	—
11 変 更 理 由	左岸側のボーリングの実施位置について、当初は地質把握に最も適している河川法面内での実施には交通規制が伴うことから別位置としていましたが、地元調整の結果、河川法面内での実施が可能となったことによりボーリングの実施位置を変更し、これにより、足場が平坦地足場から傾斜地足場となったため足場を変更し、また、ボーリング調査の結果、想定していた土質区分と相違があったため、機械ボーリング及び土質試験の数量を変更するもの。		

変更契約報告書

1 工 事 名	市道関戸67号下前田杉之花線他2線道路改良工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	関戸	地内
3 契 約 者	(株)コウケン		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市生江浜946		
5 業 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	道路改良工事 L=53.6m W=5.0m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥3,110,400		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥3,574,800		
9 当 初 の 工 期	平成29年11月17日	～	平成30年2月16日
10 変 更 後 の 工 期	平成29年11月17日	～	平成30年3月30日
11 変 更 理 由	掘削を行ったところ、地質の状況が悪く、地盤改良を行うため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	馬飼地区林地災害復旧工事
2 工 事 場 所	笠岡市 馬飼 地内
3 契 約 者	(株)枅平組
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市笠岡5286番地
5 業 種	土木一式
6 工 事 内 容 (概 要)	土留工 L=30m 水路工 L=37.3m 伏工 A=254.8㎡(変更前:A=244.5㎡)
7 当 初 の 契 約 金 額	¥2,959,200
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥3,002,400
9 当 初 の 工 期	平成29年12月20日 ~ 平成30年3月30日
10 変 更 後 の 工 期	— ~ —
11 変 更 理 由	本工事終点箇所、伏工植生マットの現地すり付け面積が増えるため増額となるもの。

変更契約報告書

1 工 事 名	市道用之江102号線災害復旧工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	用之江	地内
3 契 約 者	(株)桑田組		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市金浦69番地の2		
5 業 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	道路災害復旧工事 L=17.5m W=1.5m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥2,743,200		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥2,505,600		
9 当 初 の 工 期	平成30年1月26日	～	平成30年3月30日
10 変 更 後 の 工 期	—	～	—
11 変 更 理 由	床掘りしたところ、岩盤を確認したため、基礎コンクリートから岩着に工法を変更し、併せて根入れが浅くなることからブロック面積を減とするため。		

変更契約報告書

1 業 務 名	橋梁補修(補強)調査設計その3業務		
2 業 務 位 置	笠岡市	吉田 外	地内
3 契 約 者	国際航業(株)岡山営業所		
4 契 約 者 の 住 所	岡山市北区西古松西町5番6号		
5 業 種	その他		
6 業 務 内 容 (概 要)	橋梁補修(補強)設計 N=4橋		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥6,696,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥7,020,000		
9 当 初 の 期 間	平成29年10月27日	～	平成30年3月23日
10 変 更 後 の 期 間	—	～	—
11 変 更 理 由	塗装塗替工の設計内容を決定するため塗膜試験が必要となったため変更し、また現地調査の結果、橋面防水工が必要となった橋梁があるため変更するもの。		

変更契約報告書

1 工 事 名	豊浦港高潮対策工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	北木島町	地内
3 契 約 者	(株)北木建設		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市美の浜29番地の77		
5 業 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	高潮対策工 胸壁工 L=19.6(変更前:19.4)m 護岸工 L=61.3m 陸閘基礎工 L=5.5m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥46,440,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥46,720,800		
9 当 初 の 工 期	平成29年11月28日	～	平成30年3月30日
10 変 更 後 の 工 期	—	～	—
11 変 更 理 由	陸閘基礎施工箇所の床掘りの結果、土砂ではなく雑石であり、流用が不可能なため処分費が増となったほか、現地精査による諸数量の異同のため。		

変更契約報告書

1 業 務 名	市道用之江30号線測量設計業務
2 業 務 位 置	笠岡市 用之江 地内
3 契 約 者	(株)エスペック
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市生江浜826番地の8
5 業 種	土木コンサル
6 業 務 内 容 (概 要)	測量業務 基準点測量 N=2点 現地測量 A=300m ² 路線測量 L=25(変更前:15)m 用地測量 A=160m ² 設計業務 道路詳細設計 L=25(変更前:15)m W=2.2~7.85(変更前:5.0)m
7 当 初 の 契 約 金 額	¥680,400
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥745,200
9 当 初 の 期 間	平成29年12月22日 ~ 平成30年3月30日
10 変 更 後 の 期 間	— ~ —
11 変 更 理 由	地元協議の結果、必要擦付け長が不足するため、測量延長及び設計延長を変更するため。

変更契約報告書

1 工 事 名	白石島栈橋浮体製作工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	白石島	地先
3 契 約 者	三井造船鉄構エンジニアリング(株)岡山営業所		
4 契 約 者 の 住 所	玉野市玉3丁目1番1号		
5 業 種	鋼構造物		
6 工 事 内 容 (概 要)	栈橋浮体製作 栈橋浮体1基 L20.0m×W10.0m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥69,660,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥70,372,800		
9 当 初 の 工 期	平成29年11月6日	～	平成30年3月30日
10 変 更 後 の 工 期	—	～	—
11 変 更 理 由	当初、浮栈橋にフェリー接岸の要望があったため、関係する艀装品について、一部施工を保留していたが、協議が整ったため、電線管と架台の設置及び防滑舗装の数量を増とするため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	高島漁港(王泊地区)高潮対策排水管設置工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	高島	地先
3 契 約 者	板本組		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市神島外浦2885番地の18		
5 業 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	排水管延伸工事 Φ1,000 L=12.0m, Φ600 L=12.0m, Φ300 L=12.0m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥7,884,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥8,046,000		
9 当 初 の 工 期	平成29年10月13日	～	平成29年12月25日
10 変 更 後 の 工 期	平成29年10月13日	～	平成30年3月31日
11 変 更 理 由	現地掘削をした所、掘削底面まで海砂であり、非常に崩れやすい状況であったため、掘削勾配を緩やかにすることにより、土量が増え増額となり、また、現地床掘りをした結果、既設暗渠が折れていたため、取り壊し数量が増えることにより増額となるため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	サンライフ笠岡便所改修工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	十一番町	地内
3 契 約 者	小堀建設(株)		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市二番町5番地		
5 業 種	建築一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	建築工事一式 電気設備工事一式		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥4,374,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥4,406,400		
9 当 初 の 工 期	平成30年2月9日	～	平成30年3月30日
10 変 更 後 の 工 期	—	～	—
11 変 更 理 由	サンライフとの協議による仮設計画の見直しと、既設便器撤去跡の開口補強筋の見直し及び設備業者との協議による点検口設置箇所の見直しのため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	正頭漁港浚渫工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	大島中	地先
3 契 約 者	(株)北木建設		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市美の浜29番地の77		
5 業 種	しゅんせつ		
6 工 事 内 容 (概 要)	浚渫工 土量 V=1,057(変更前:900)m3		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥2,106,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥2,689,200		
9 当 初 の 工 期	平成30年1月26日	～	平成30年3月28日
10 変 更 後 の 工 期	—	～	—
11 変 更 理 由	本工事箇所の泊地の土量を再度測量したところ、当初測量した土量より増えていたため増額となるもの。		

変更契約報告書

1 工 事 名	旧飛島小学校校舎改修工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	飛島	地内
3 契 約 者	(株)三宅組		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市笠岡4915番地の3		
5 業 種	建築一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	建築工事一式		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥14,742,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥15,260,400		
9 当 初 の 工 期	平成30年1月26日	～	平成30年3月31日
10 変 更 後 の 工 期	—	～	—
11 変 更 理 由	既存家庭科理科室と準備室の天井高さに差異があり、同一にするため天井下地を撤去新設し、併せて天井面をフラットにするため高さを100mm下げるため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	旧飛島小学校校舎改修に伴う電気設備工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	飛島	地内
3 契 約 者	(株)中電工笠岡営業所		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市四番町2番3号		
5 業 種	電気		
6 工 事 内 容 (概 要)	電気設備工事一式		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥12,312,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥12,760,200		
9 当 初 の 工 期	平成29年12月21日	～	平成30年3月15日
10 変 更 後 の 工 期	平成29年12月21日	～	平成30年3月31日
11 変 更 理 由	現地調査により、支障となる既設柱の支線を移設する工事を追加変更し、保守管理性を考慮し、受変電設備の故障警報出力を表示できるよう変更等を行い、さらに、新たに設置することとなった電気機器の電源用配線工事等を追加変更するため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	旧飛島小学校校舎改修に伴う機械設備工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	飛島	地内
3 契 約 者	(株)イズミ設備		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市吉浜1004番地1		
5 業 種	管		
6 工 事 内 容 (概 要)	機械設備工事一式		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥8,208,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥8,509,320		
9 当 初 の 工 期	平成29年12月28日	～	平成30年3月15日
10 変 更 後 の 工 期	平成29年12月28日	～	平成30年3月31日
11 変 更 理 由	多目的トレイの使い勝手を考慮し器具の変更を行い、施工中に既設配管の止水弁不良が見つかったため、追加で取替え変更を行い、さらに、関連する工事の設計内容が互いに整合していない箇所があったので、協議のうえ内容変更を行うため		

変更契約報告書

1 工 事 名	市道絵師17号山底壱丁目線道路改良工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	絵師	地内
3 契 約 者	大都建設(株)		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市関戸1437番地の1		
5 業 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	道路改良工事 L=30.0m W=7.5m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥7,246,800		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥7,171,200		
9 当 初 の 工 期	平成29年12月1日	～	平成30年3月30日
10 変 更 後 の 工 期	—	～	—
11 変 更 理 由	構造物の取り壊しについては、現地にあわせて変更し、また、水道の給水管が工事で支障となるため、給水管を撤去し、新たに給水管を設置するために変更するため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	市道神島372号線道路改良工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	神島	地内
3 契 約 者	板本組		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市神島外浦2885番地の18		
5 業 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	道路改良工事 L=23.7m W=2.5～5.0m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥7,020,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥7,689,600		
9 当 初 の 工 期	平成29年9月29日	～	平成30年2月16日
10 変 更 後 の 工 期	平成29年9月29日	～	平成30年3月23日
11 変 更 理 由	当初設計のプレキャスト床版では、既設水路の勾配が急であるため、折れ点で段差が生じる恐れがあり現場打床版への変更を行い、また、既設舗装面にクラックが多く、舗装下に空洞も確認されたため、既設舗装を取壊し舗装復旧を行うため。		

変更契約報告書

1 業 務 名	橋梁補修(補強)調査設計その4業務		
2 業 務 位 置	笠岡市	笠岡 外	地内
3 契 約 者	内海建設コンサルタント(株)		
4 契 約 者 の 住 所	岡山市北区北長瀬本町13番54号		
5 業 種	その他		
6 業 務 内 容 (概 要)	橋梁補修(補強)設計 N=4橋		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥8,316,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥7,981,200		
9 当 初 の 期 間	平成29年11月8日	～	平成30年3月23日
10 変 更 後 の 期 間	—	～	—
11 変 更 理 由	現地調査の結果、伸縮装置が破損していたため、伸縮装置補修設計を追加し、隅田川10号橋と富岡15号橋について、下部工に大きな損傷が見られないため、下部工の補修設計を減とし、さらに、現地調査の結果、富岡15号橋がコア採取が不可能であり、各試験が行えないため各試験を減にし、隅田川10号橋は、塩分含有試験を必要となる橋梁が出てきたため試験を追加するため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	緊急消防援助隊活動資機材保管施設建設に伴う電気設備工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	吉田	地内
3 契 約 者	(有)内藤電設		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市十一番町14番地の9		
5 業 種	電気		
6 工 事 内 容 (概 要)	電気設備工事一式		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥2,343,600		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	—		
9 当 初 の 工 期	平成30年3月16日	～	平成30年3月30日
10 変 更 後 の 工 期	平成30年3月16日	～	平成30年5月31日
11 変 更 理 由	他工事(建設工事)の遅れにより、本工事も遅れが出たため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	緊急消防援助隊活動資機材保管施設建設に伴う機械設備工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	吉田	地内
3 契 約 者	(株)太陽		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市六番町4番地の3		
5 業 種	管		
6 工 事 内 容 (概 要)	機械設備工事一式		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥1,490,400		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	—		
9 当 初 の 工 期	平成29年12月8日	～	平成30年3月30日
10 変 更 後 の 工 期	平成29年12月8日	～	平成30年5月31日
11 変 更 理 由	他工事(建設工事)の遅れにより、本工事も遅れが出たため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	緊急消防援助隊活動資機材保管施設建設工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	吉田	地内
3 契 約 者	室田建設(株)		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市吉田435番地の2		
5 業 種	建築一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	建築工事 一式		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥40,986,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	—		
9 当 初 の 工 期	平成29年12月12日	～	平成30年3月30日
10 変 更 後 の 工 期	平成29年12月12日	～	平成30年5月31日
11 変 更 理 由	鉄骨工事について、鉄工所の受け入れが年末年始及び年度末をひかえ忙しく困難な状況であり、本工事期間中に完成することができないため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	市営住宅小黑崎団地C-3棟外部改修工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	西大島新田	地内
3 契 約 者	室田建設(株)		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市吉田435番地の2		
5 業 種	建築一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	外壁塗装工事一式, 外壁劣化改修工事一式, 屋上防水改修工事一式, 防鳥ネット設置工事一式, 雑工事一式		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥50,544,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥55,501,200		
9 当 初 の 工 期	平成29年9月6日	～	平成30年3月30日
10 変 更 後 の 工 期	—	～	—
11 変 更 理 由	外壁劣化改修, 屋上防水改修, 防鳥ネットの実績による増減。また, 既設排水 管の掴み金物が腐食しているため取替えとしたこと及び入居者の既設アン テナの仮設足場に困る障害のため仮移設・復旧が必要となったため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	緊急消防援助隊活動資機材保管施設舗装工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	吉田	地内
3 契 約 者	(株)枅平組		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市笠岡5286番地		
5 業 種	ほ装		
6 工 事 内 容 (概 要)	準備工 一式, 舗装工 325m ²		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥1,479,600		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	—		
9 当 初 の 工 期	平成30年2月1日	～	平成30年3月31日
10 変 更 後 の 工 期	平成30年2月1日	～	平成30年6月29日
11 変 更 理 由	建築工事の遅れに伴い不測の日数を要しているため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	真鍋中学校トイレ改修に伴う設備工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	真鍋島	地内
3 契 約 者	(株)イズミ設備		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市吉浜1004番地1		
5 業 種	管		
6 工 事 内 容 (概 要)	機械設備工事 一式 電気設備工事 一式		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥5,248,800		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥5,121,360		
9 当 初 の 工 期	平成29年11月21日	～	平成30年3月15日
10 変 更 後 の 工 期	—	～	—
11 変 更 理 由	現地詳細調査により、材料・配管経路等の見直しを行い、また、仮設トイレ、仮設電源設置を行うことによる。		

変更契約報告書

1 工 事 名	笠岡諸島開発総合センター集会室空調改修工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	北木島町	地内
3 契 約 者	(株)イズミ設備		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市吉浜1004番地1		
5 業 種	管		
6 工 事 内 容 (概 要)	機械設備工事:1式 電気設備工事:1式 撤去工事:1式		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥2,214,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥2,233,440		
9 当 初 の 工 期	平成30年1月19日	～	平成30年3月30日
10 変 更 後 の 工 期	—	～	—
11 変 更 理 由	現場調査の結果、電源ケーブルの見直しを行ない、電源ケーブルサイズの変更を行うことによる変更のほか、室内機設置の障害になる、煙感知器を移設することによる。		

変更契約報告書

1 工 事 名	白石島林地災害復旧工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	白石島	地内
3 契 約 者	(株)枳平組		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市笠岡5286番地		
5 業 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	土留工 95.0m 水路工・排水工 113.2m 伏工 686.8㎡		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥22,680,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥27,442,800		
9 当 初 の 工 期	平成29年9月11日	～	平成30年2月28日
10 変 更 後 の 工 期	平成29年9月11日	～	平成30年3月30日
11 変 更 理 由	現地測量の結果、当初より崩土量が増えていたため残土処分費が増となり、また、モノレールの設置位置については、地山の転石等の状況により、設置ルートが変更となり、延長が増となったため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	市道用之江88号線災害復旧工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	用之江	地内
3 契 約 者	(株)加藤組		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市笠岡3046番地		
5 業 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	道路災害復旧工事 L=7.0m W=2.0~2.1m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥1,350,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	—		
9 当 初 の 工 期	平成30年1月19日	～	平成30年3月30日
10 変 更 後 の 工 期	平成30年1月19日	～	平成30年4月27日
11 変 更 理 由	工事に必要な進入路確保に関する地権者との協議に不測の日数を要したため。		

変更契約報告書

1 業 務 名	市道今立23号線測量設計業務		
2 業 務 位 置	笠岡市	今立	地内
3 契 約 者	(株)山陽設計		
4 契 約 者 の 住 所	岡山市中区清水2丁目5番22号		
5 業 種	土木コンサル		
6 業 務 内 容 (概 要)	測量業務 現地測量 A=200m ² 路線測量 L=10m 用地測量 A=400m ² 設計業務 道路詳細設計 L=10m W=6m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥540,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥399,600		
9 当 初 の 期 間	平成29年10月6日	～	平成30年1月19日
10 変 更 後 の 期 間	平成29年10月6日	～	平成30年3月30日
11 変 更 理 由	国土調査図の推定境界線と現地の道路敷の利用状況が一致しない箇所があるため、用地測量の一部を減とするため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	敬愛園外壁塗装工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	神島外浦	地内
3 契 約 者	(有)松尾		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市大井南59番地8		
5 業 種	塗装		
6 工 事 内 容 (概 要)	塗装工事 一式		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥10,368,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥11,307,600		
9 当 初 の 工 期	平成30年1月12日	～	平成30年3月30日
10 変 更 後 の 工 期	平成30年1月12日	～	平成30年5月31日
11 変 更 理 由	外壁補修箇所を出来高に応じ変更を行い、また、窓ガラスのビートが劣化しており、ガラスの保持や止水性を確保できないため、窓ガラスコーキングの取替を追加するため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	用之江川河川改修その2工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	用之江	地内
3 契 約 者	(株)加藤組		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市笠岡3046番地		
5 業 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	河川改修工事 L=47.5m(変更前:47.2m)		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥7,344,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥5,367,600		
9 当 初 の 工 期	平成29年12月28日	～	平成30年3月30日
10 変 更 後 の 工 期	—	～	—
11 変 更 理 由	近接の土地所有者と協議の結果、仮設道として土地の提供が可能となったため、仮設道をルート変更し、延長が減となるため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	寺間排水路改修工事
2 工 事 場 所	笠岡市 神島 地内
3 契 約 者	板本組
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市神島外浦2885番地の18
5 業 種	土木一式
6 工 事 内 容 (概 要)	排水工 L=46.5m(変更前:48.9m)
7 当 初 の 契 約 金 額	¥2,646,000
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥2,613,600
9 当 初 の 工 期	平成29年12月15日 ~ 平成30年3月30日
10 変 更 後 の 工 期	— ~ —
11 変 更 理 由	現地精査の結果、舗装取壊し及び舗装復旧の面積が減ったため変更し、また、現地状況により、車両等の通行に支障が無いように、1号水路の11.0m間に蓋を設置するため。

変更契約報告書

1 工 事 名	市道大井南47号線道路舗装工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	大井南	地内
3 契 約 者	(株)枅平組		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市笠岡5286番地		
5 業 種	舗装		
6 工 事 内 容 (概 要)	舗装工 L=124.6m(変更前:119.3m) W=5.5~7.0m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥2,678,400		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥2,926,800		
9 当 初 の 工 期	平成30年1月19日	~	平成30年3月30日
10 変 更 後 の 工 期	—	~	—
11 変 更 理 由	新設道路及び団地内の交差点を安全に通行できるように、道路付属物(区画線)を設置し、また、起点部の舗装の擦付けを行うため、舗装復旧延長が増となるため。		

変更契約報告書

1 業 務 名	市道笠岡湾干拓2号西ノ浜新田平成町線測量調査設計業務
2 業 務 位 置	笠岡市 平成町 地内
3 契 約 者	(株)アサノ大成基礎エンジニアリング中四国支社
4 契 約 者 の 住 所	岡山市北区奉還町二丁目8番6号
5 業 種	土木コンサル
6 業 務 内 容 (概 要)	測量業務 基準点測量N=19(変更前:15)点 現地測量A=6,600(変更前:10,000)m ² 路線測量L=1.04(変更前:1.0)km 調査業務 機械ボーリング 1式 設計業務 軟弱地盤解析 1式 沈下対策設計 1式 道路設計 1式
7 当 初 の 契 約 金 額	¥7,300,800
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥6,728,400
9 当 初 の 期 間	平成29年12月5日 ~ 平成30年3月30日
10 変 更 後 の 期 間	— ~ —
11 変 更 理 由	本業務箇所の近隣で、農業施設の造成を行っており、その施設から一部の資料貸与が可能となったため、現地測量(面積)、横断測量(延長)、土質試験が減となり、また、ボーリング調査について、実施の掘進長に基づき変更し、さらに、ボーリングで使用する仮設材の運搬について、現場状況により特装車運搬を、新規計上するため。

変更契約報告書

1 工 事 名	神島瀬戸地区雨水排水ポンプ設置工事
2 工 事 場 所	笠岡市 神島 地内
3 契 約 者	(株)日圧機販
4 契 約 者 の 住 所	岡山市南区藤田2213番地の2
5 業 種	機械器具設置
6 工 事 内 容 (概 要)	機械設備 水中ポンプ(φ150) 2台 逆止弁(SUSφ150) 2台 圧送管(SUSφ200) 18.5m 逆流防止弁(SUSφ200) 1基 電気設備 装柱形制御盤 1面 投込み式水位計 1台
7 当 初 の 契 約 金 額	¥9,266,400
8 変 更 後 の 契 約 金 額	—
9 当 初 の 工 期	平成30年1月22日 ~ 平成30年3月30日
10 変 更 後 の 工 期	平成30年1月22日 ~ 平成30年5月31日
11 変 更 理 由	地元との調整に不測の日数を要し、また工事施工に必要な資機材の手配に不測の日数を要したため。

変更契約報告書

1 工 事 名	古江上川河川改修工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	神島	地内
3 契 約 者	板本組		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市神島外浦2885番地の18		
5 業 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	河川改修工事 L=214.2m(内施工 L=182.6m)		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥5,486,400		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	—		
9 当 初 の 工 期	平成30年2月9日	～	平成30年3月30日
10 変 更 後 の 工 期	平成30年2月9日	～	平成30年5月31日
11 変 更 理 由	近接して実施している砂防事業に係る、発注者と関係機関の作業工程調整に日数を要したため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	竿排水路改修工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	園井	地内
3 契 約 者	大都建設(株)		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市関戸1437番地の1		
5 業 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	排水路工 L=31.7m(変更前:28.7m)		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥3,758,400		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥4,039,200		
9 当 初 の 工 期	平成29年12月22日	～	平成30年3月30日
10 変 更 後 の 工 期	—	～	—
11 変 更 理 由	当初計画箇所の上流側においても、通水に支障を来している箇所があったため、延長を変更し、また、既設石積みが崩壊の恐れがあるため、既設石積みを撤去し、嵩上げ擁壁を施工するため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	美の浜2号水路改修工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	美の浜	地内
3 契 約 者	(株)コウケン		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市生江浜946		
5 業 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	水路改修工 施工延長L=171.4m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥33,393,600		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	—		
9 当 初 の 工 期	平成29年12月18日	～	平成30年3月30日
10 変 更 後 の 工 期	平成29年12月18日	～	平成30年6月29日
11 変 更 理 由	現況水路のひび割れ補修及び断面補修に関する詳細調査に不測の日数を要したため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	サンライフ笠岡便所改修に伴う機械設備工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	十一番町	地内
3 契 約 者	(株)石田		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市美の浜32番地の58		
5 業 種	建築一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	機械設備工事一式		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥3,564,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥3,166,560		
9 当 初 の 工 期	平成30年2月9日	～	平成30年3月30日
10 変 更 後 の 工 期	—	～	—
11 変 更 理 由	担当課, サンライフ笠岡の管理者との協議により, 衛生器具の仕様変更等を行うほか, 現地調査により, 配管ルートの見直しを行ったため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	市道大宜33号寺ノ前線道路改良工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	大宜	地内
3 契 約 者	藤原組		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市吉浜2330-7		
5 業 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	道路改良工事 L=55.0m W=5.0m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥4,881,600		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥5,054,400		
9 当 初 の 工 期	平成29年12月20日	～	平成30年3月30日
10 変 更 後 の 工 期	—	～	—
11 変 更 理 由	工事施工箇所へ木柱・雑木等があり、施工の支障になるため撤去処分し、また、BC. 2付近の法面が湧水の影響により、崩壊する恐れがあるため、ふとかごを設置し、法面崩壊を防ぐものとするため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	市道用之江114号線災害復旧工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	用之江	地内
3 契 約 者	藤原組		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市吉浜2330-7		
5 業 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	道路災害復旧工事 L=10.0m W=1.0m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥3,488,400		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	—		
9 当 初 の 工 期	平成30年2月2日	～	平成30年3月30日
10 変 更 後 の 工 期	平成30年2月2日	～	平成30年4月27日
11 変 更 理 由	工事に必要な作業ヤードの確保について、関係する地権者との協議に不測の日数を要したため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	市道大島中49号線災害復旧工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	大島中	地内
3 契 約 者	(株)田之上建設		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市入江43番地		
5 業 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	道路災害復旧工事 L=11.0m W=1.3m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥3,132,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	—		
9 当 初 の 工 期	平成30年2月2日	～	平成30年3月30日
10 変 更 後 の 工 期	平成30年2月2日	～	平成30年5月31日
11 変 更 理 由	工事に伴う交通規制について、発注者と地元との協議に際して、不測の日数を要しているため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	神島瀬戸地区雨水排水対策工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	神島	地内
3 契 約 者	板本組		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市神島外浦2885番地の18		
5 業 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	圧送管SUSφ200(土工) L=14.8m 台付コンクリート管敷設工φ200 L=2.8m 暗渠排水管敷設工VUφ250 L= 9.7m 集水枳取壊復旧 1箇所		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥3,434,400		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	—		
9 当 初 の 工 期	平成30年1月26日	～	平成30年3月30日
10 変 更 後 の 工 期	平成30年1月26日	～	平成30年5月31日
11 変 更 理 由	関連工事の神島瀬戸地区雨水排水ポンプ設置工事の機器が特殊生産のため受注生産となり、製品の納入に不測の日数を要したため、関連作業の着手に遅れが生じたため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	鳥ノ江地区高潮対策排水管設置工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	西大島	地先
3 契 約 者	(有)大島組		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市西大島字夏目4856番12		
5 業 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	排水管設置工事 φ450mm L=10m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥3,672,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	—		
9 当 初 の 工 期	平成30年2月16日	～	平成30年3月30日
10 変 更 後 の 工 期	平成30年2月16日	～	平成30年4月27日
11 変 更 理 由	本工事箇所は、航路の付近での工事であり関係機関との協議に不測の日数を要したため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	市道笠岡中央線その5オーバーレイ工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	相生	地内
3 契 約 者	(株) 柗平組		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市笠岡5286番地		
5 業 種	ほ装		
6 工 事 内 容 (概 要)	オーバーレイ工事 L=120.0m W=7.0m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥5,853,600		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥5,864,400		
9 当 初 の 工 期	平成30年2月22日	～	平成30年3月30日
10 変 更 後 の 工 期	—	～	—
11 変 更 理 由	標準断面発注によるため、現地測量の成果に基づき諸数量の変更を行うため。		

変更契約報告書

1 業 務 名	橋梁補修(補強)調査設計その6業務		
2 業 務 位 置	笠岡市	美の浜 外	地内
3 契 約 者	基礎地盤コンサルタンツ(株)岡山支店		
4 契 約 者 の 住 所	岡山市北区今3丁目19番10号		
5 業 種	その他		
6 業 務 内 容 (概 要)	橋梁補修(補強)設計 N=4橋		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥5,616,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥5,281,200		
9 当 初 の 期 間	平成29年12月5日	～	平成30年3月30日
10 変 更 後 の 期 間	—	～	—
11 変 更 理 由	現地調査の結果、大野呂川8号橋については、橋梁の延長及び下部工の構造形式から、伸縮装置は不要と思われるため、設計を減とし、また、現地調査の結果、橋梁のコンクリートの腐食等の調査が必要となったため、必要な試験を追加するため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	尾坂川41号橋補修(補強)工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	尾坂	地内
3 契 約 者	(株)コウケン		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市生江浜946		
5 業 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	橋梁保全工事 橋長L=7.6m 幅員W=3.5m ひびわれ補修工 L=5.5m 断面修復工 V=0.86m ³		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥4,946,400		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	—		
9 当 初 の 工 期	平成30年1月12日	～	平成30年3月30日
10 変 更 後 の 工 期	平成30年1月12日	～	平成30年4月27日
11 変 更 理 由	現地調査の結果、添え筋補修箇所部分の床版が150mmと薄く、コンクリート 研り後、アンカーボルトの打込み厚がなく、工法の検討に不測の日数を要した ため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	隅取川河川改修工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	西大島新田	地内
3 契 約 者	中国興業(株)		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市西大島4226番地3		
5 業 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	河川改修工事 L=12.0m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥9,180,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	—		
9 当 初 の 工 期	平成29年12月1日	～	平成30年3月30日
10 変 更 後 の 工 期	平成29年12月1日	～	平成30年5月31日
11 変 更 理 由	工事箇所の付近に水道管が埋設しており、水道との調整及び簡易ゲートの変更に伴う製作に不測の日数を要したため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	井手川河川改修工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	大河	地内
3 契 約 者	(株)井上重機工業		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市東大戸3518番地1		
5 業 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	河川改修工事 L=10.0m W=1.0m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥1,890,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	—		
9 当 初 の 工 期	平成30年2月16日	～	平成30年3月30日
10 変 更 後 の 工 期	平成30年2月16日	～	平成30年4月27日
11 変 更 理 由	本工事の現況河床の岩盤が非常に硬く、現場打の護岸構造物を定着可能なまでに掘り下げるのに、不測の日数を要するため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	市道山口138号成藤日近線道路改良工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	山口	地内
3 契 約 者	(有)奥野建設		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市笠岡507番地の45		
5 業 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	道路改良工事 延長 L=6.3m 幅員 W=5.0m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥13,856,400		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	—		
9 当 初 の 工 期	平成30年2月19日	～	平成30年3月30日
10 変 更 後 の 工 期	平成30年2月19日	～	平成30年6月29日
11 変 更 理 由	工事の支障となる水道管の移設に不測の日数を要するため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	隅田川30号橋補修(補強)工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	笠岡	地内
3 契 約 者	理研技工(株)		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市東大戸743番地		
5 業 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	橋梁保全工事 橋長L=17.0m 幅員W=5.0m 断面修復工(左官工法) V=0.70m ³ 表面保護工(表面含浸工) A=149.0m ² 断面修復工(型枠工法) V=9.47m ³ 表面保護工(防護柵) A=23.94m ²		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥28,976,400		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	—		
9 当 初 の 工 期	平成29年12月11日	～	平成30年3月30日
10 変 更 後 の 工 期	平成29年12月11日	～	平成30年4月27日
11 変 更 理 由	断面修復工の主桁を、一度に全区間施工する予定でしたが、現地調査した結果、橋梁の老朽化が著しいため分割して施工する必要性が生じたため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	吉田川26号橋橋梁改築工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	吉田	地内
3 契 約 者	(株)コウケン		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市生江浜946		
5 業 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	橋梁改築工 橋長 L=7.0m 全幅 W=5.2m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥33,048,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	—		
9 当 初 の 工 期	平成29年10月25日	～	平成30年3月30日
10 変 更 後 の 工 期	平成29年10月25日	～	平成30年5月31日
11 変 更 理 由	本工事箇所は、砂防河川に架かる橋梁であり、関係機関との協議(占用許可)に不測の日数を要したため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	市道関戸70号線災害復旧工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	関戸	地内
3 契 約 者	(株)桑田組		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市金浦69番地の2		
5 業 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	道路災害復旧工事 L=22.0m W=1.7~4.5m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥9,536,400		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	—		
9 当 初 の 工 期	平成30年2月13日	～	平成30年3月30日
10 変 更 後 の 工 期	平成30年2月13日	～	平成30年5月31日
11 変 更 理 由	工事に伴う交通規制について、発注者との地元協議に不測の日数を要したため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	林道虚空蔵清水線道路災害復旧工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	今立	地内
3 契 約 者	(株)加藤組		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市笠岡3046番地		
5 業 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	道路災害復旧工事 L=29.0m W=5.90m～6.32m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥11,329,200		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	—		
9 当 初 の 工 期	平成30年1月31日	～	平成30年3月30日
10 変 更 後 の 工 期	平成30年1月31日	～	平成30年5月31日
11 変 更 理 由	本工事箇所を法面掘削した結果、当初想定していた土壌硬度値が変更になったことにより、関係機関との協議に不測の日数を要するため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	真鍋島漁港海岸(岩坪地区)護岸工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	真鍋島	地先
3 契 約 者	(株)北木建設		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市美の浜29番地の77		
5 業 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	護岸工 L=192m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥18,144,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	—		
9 当 初 の 工 期	平成30年2月19日	～	平成30年3月30日
10 変 更 後 の 工 期	平成30年2月19日	～	平成30年6月29日
11 変 更 理 由	工事着手にあたり、漁船の移動・支障物の移設について、地元調整に時間を要し、また、関係機関との協議にも不測の時間を要したため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	市営小黑崎団地B1, B2棟屋根防水等工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	西大島新田	地内
3 契 約 者	伊藤建設(株)		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市一番町5番地の6		
5 業 種	建築一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	防水工事一式, 外壁補修工事一式, 塗装工事一式		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥7,398,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥8,845,200		
9 当 初 の 工 期	平成30年2月22日	～	平成30年3月31日
10 変 更 後 の 工 期	平成30年2月22日	～	平成30年5月15日
11 変 更 理 由	外壁調査の結果, 当初設計見込みよりも補修箇所が多く必要となったため, 出来形に応じ変更を行い, また, 既存縦樋が老朽化が著しく再塗装できないため, 縦樋の取替を行うため。		

変更契約報告書

1 業 務 名	高島漁港海岸施設老朽化対策計画策定業務		
2 業 務 位 置	笠岡市	高島	地内
3 契 約 者	(株)エイト日本技術開発中国支社		
4 契 約 者 の 住 所	岡山市北区津島京町3丁目1番21号		
5 業 種	土木コンサル		
6 業 務 内 容 (概 要)	漁港海岸施設 護岸 L=1.22km(変更前:1.21km)胸壁 L=0.05km(変更前:0.04km) 陸閘 13基		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥9,698,400		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥12,376,800		
9 当 初 の 期 間	平成30年2月20日	～	平成30年3月30日
10 変 更 後 の 期 間	—	～	—
11 変 更 理 由	一次点検の結果により、護岸・胸壁・陸閘の損傷が想定より多く確認されたため、二次点検の数量に変更が生じたため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	市営一番町団地A1, A2棟外壁塗装等工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	一番町	地内
3 契 約 者	(株)藤井建設		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市入江403-1		
5 業 種	建築一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	外壁補修工事一式, 外壁塗装工事一式, 防水工事一式		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥5,346,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥6,393,600		
9 当 初 の 工 期	平成30年3月1日	～	平成30年3月31日
10 変 更 後 の 工 期	平成30年3月1日	～	平成30年5月31日
11 変 更 理 由	外壁調査の結果, 当初設計見込みよりも補修箇所が多く必要となったため, 出来形に応じ変更を行うもの。		

変更契約報告書

1 工 事 名	笠岡市民会館ホール音響設備改修工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	六番町	地内
3 契 約 者	(有)内藤電設		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市十一番町14番地の9		
5 業 種	電気		
6 工 事 内 容 (概 要)	音響設置工事 一式		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥15,444,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥15,745,320		
9 当 初 の 工 期	平成29年12月4日	～	平成30年3月30日
10 変 更 後 の 工 期	—	～	—
11 変 更 理 由	現地詳細調査により、材料・配管経路等の見直しを行い、また、維持管理性を向上させるため、客席後部にコンセントを設置したため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	金風呂漁港海岸護岸工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	北木島町	地先
3 契 約 者	(株)枳平組		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市笠岡5286番地		
5 業 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	撤去工 V=184(変更前:273)m ³ 基礎工 V=294(変更前:315)m ³		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥5,832,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥5,540,400		
9 当 初 の 工 期	平成30年2月16日	～	平成30年3月30日
10 変 更 後 の 工 期	—	～	—
11 変 更 理 由	施工範囲の一部において、係留している漁船の移設協議が難航しているため、施工範囲を変更減とし、また、既設石積の前面の掘削作業について、現地を掘削した結果、想定以上に石積が不安定であるため、捨石投入のみではなく、捨石荒均し工を追加施工するため。		

変更契約報告書

1 業 務 名	真鍋島漁港海岸施設老朽化対策計画策定業務		
2 業 務 位 置	笠岡市	真鍋島	地内
3 契 約 者	(株)エイト日本技術開発中国支社		
4 契 約 者 の 住 所	岡山市北区津島京町3丁目1番21号		
5 業 種	土木コンサル		
6 業 務 内 容 (概 要)	漁港海岸施設 護岸 L=0.46km 水門 0基(変更前:2基) 胸壁 L=0.50km 陸閘 19基(変更前:18基)		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥11,286,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥9,612,000		
9 当 初 の 期 間	平成30年2月20日	～	平成30年3月30日
10 変 更 後 の 期 間	—	～	—
11 変 更 理 由	一次点検の結果により、護岸・胸壁・陸閘の損傷が想定よりも多く確認されたため、二次点検の数量に変更が生じ、また二次点検により、詳細点検及び海上調査が必要となる施設が判明したため、今回の業務では、長寿命化計画を減ずるため。		